

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	認定特定非営利活動法人ハートフル福祉募金	
代表者名	代表理事 佐藤 隆雄	
連絡先	TEL : 090-7188-2502 FAX : 022-281-8232	E-mail rieko.matsubara@heartful-welfare.com

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	聴覚障害児へのデフサッカー教室開催事業
事業の目的	<p>宮城県内で聴覚障害児を対象としたデフサッカー教室を全5回開催します。クラウドファンディング事業開催のデフサッカー教室は毎回好評で、継続希望が多くありますが県内にはデフサッカー指導者が不在で他県から派遣が必要です。</p> <p>令和2年度に続き、デフサッカー教室を継続開催しコロナ禍で健聴児よりもストレス負荷が多くある聴覚障害児へサッカーを通じた心身の健康とデフアスリートとの交流で将来の夢を描く機会を与える事業とします。</p>
事業の具体的内容	<p>令和3年4月～令和4年3月に全9回のデフサッカー教室を宮城県内で開催。</p> <p>累計約130人の聴覚障害児やコーダ・ソーダの子供等が参加した。ロールモデルからの直接指導により保護者からも良い反応が多く出た。</p> <p>内3回は東松島市にて開催。被災地域のサッカー関係者や地元少年団にも参加頂いた。</p> <p>サッカーを共通言語として聴覚障害がある子ども達が地元のサッカー少年団と共にサッカーを楽しむ貴重な機会の創出となった。</p> <p>聴覚障がいがあるアスリートとのふれあいにより多様なコミュニケーションが自然と行われた。</p> <p>デフサッカー教室の取り組みは宮城県サッカー協会との繋がりにもなり、県サッカー協会グラスルーツ委員会との協働が出来始めている。</p> <p>安全な会場運営にはボランティアの活躍が必要だった。</p>

<p>活動の開始から完了までの流れ</p>	<p>令和3年 4月 年間スケジュール計画 講師スケジュール等調整 6月 第1回教室開催（仙台市） 7月 第2回教室開催（仙台市） 7月 第3回教室開催（東松島市） 8月 第4回教室開催（東松島市） 9月 第5回教室開催（仙台市） 10月 第6回教室開催（東松島市） 12月 第7回教室開催（仙台市） 令和4年 1月 第8回教室開催（仙台市） 3月 第9回教室開催（多賀城市）</p>
<p>活動の成果と教訓</p>	<p>申請予定では5回の教室開催実施であったが、東松島市でのデフサッカー日本代表候補合宿に合わせて実施する回にも教室を取り入れて頂く協力体制を得ることが出来、結果全9回の実施が出来た。</p> <p>代表候補合宿では聴覚障害児にとってより多くのロールモデルとの交流が出来るとともに、東松島市近辺のサッカースポーツ少年団などともサッカーを軸とした多様な交流が出来た。</p> <p>サッカースポーツ少年団の子ども達のみならず、指導者にも障害理解の良い機会となった。</p> <p>定期的な教室開催により聴覚障がい児にとってほぼ毎月安心してスポーツが出来る環境が創出することが出来た。</p> <p>日本ろう者サッカー協会としても継続したデフサッカー教室の地方での定期開催は全国初であり参加した聴覚障害児の上達やリピーターは成果を実感するものであった。</p> <p>事業継続の資金確保が一番の課題。デフサッカー選手や選手経験者は東北にはほぼ不在であり指導者不足が否めない。障害スポーツにも格差を感じた。</p>
<p>今後の展望など</p>	<p>デフサッカー日本代表候補合宿が東松島市で開催の際は地域の聴覚障害児の為に教室を開催して欲しい旨を依頼しているが、地理的に参加し難い家庭も多い。</p> <p>定期的に仙台市内でデフサッカー教室が開催できるような仕組み作りが急務である。</p> <p>ロールモデルの指導だけではなく、地域の既存サッカー指導者が障害特性理解を得る為に、指導者育成も併せて行う必要性を強く感じている。</p> <p>2025年デフリンピック日本開催が決定した。サッカーは福島会場（その他競技は東京周辺）。東北で開催される聴覚障がい最大の国際大会に向け意識向上を図りたい。</p> <p>資金確保が急務である。</p>

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額 (円)	備考
福祉活動助成金	500,000 円	
自己資金	106,454 円	
合計	606,454 円	

■ 支出の部

費目	内容	予算額 (円)	実支出額
旅費交通費 ・ 講師謝礼	講師交通費等・謝礼	500,000 円	427,054 円
ボランティア謝礼	運営ボランティア謝礼・ 手話通訳謝礼	0 円	153,000 円
会場費	会場費	50,000 円	26,400 円
雑費	感染予防用品・印刷費等 通信費・スタッフ交通費	50,000 円	0 円
合計		600,000 円	606,454 円

* 用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3、送付必要書類

- ① 福祉活動助成金 助成活動報告書
プリントアウトしたものを1部郵送、データもメールでお送りください。
- ② 領収書のコピー (郵送)
- ③ 成果物 (活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送)
* 写真は郵送とメールで送ってください。

【活動の様子】



仙台市会場①



仙台会場②



仙台会場③



東松島会場①



東松島会場②



東松島会場③



東松島会場④



東松島会場⑤



仙台会場④



仙台会場⑤

JDFA×ハートフル福祉募金
2021年7月22日（木）開催

第5回フットサル教室
!! 参加者募集 !! In東松島

日時：2021年7月22日（木）13：00～14：00（12：45集合）
 対象：聴覚障がい児（幼稚園から小学生） 先着20名
 場所：東松島運動公園 多目的グラウンド（宮城県東松島市野崎北町3-2-2）
 ※駐車場あり

費用：無料
 持物：動きやすい服装・運動靴・タオル
 飲み物（水分補給用）・マスク等
 講師：JDFA男子サッカー日本代表 櫻松監督
 JDFA男子サッカー日本代表選手 20名
 協力：東松島市・みやぎフットサルクラブ

※参加費（見学者含む）は当日の検定、検定の検定、マスク持参と感染防止策を徹底し、入室する

【申込・問合せ】
 認定特定非営利活動法人ハートフル福祉募金 庶務科に電子メールにて下記内容をお知らせの上、お申し込み下さい。お申し込み期限は7月17日（日）までです。
 E-mail: info.heartful.welfare@mail.com

※フットサルコートは、検定に際しては、事前に検定に申し込みます。※検定当日は検定時間までに検定会場に集合し、検定を行います。検定時間には検定会場に集合し、検定を行います。

※申し込みは、検定時間までに検定会場に集合し、検定を行います。検定時間には検定会場に集合し、検定を行います。

← 募集フライヤー（参考）